

# 考える、語り合う No.19

一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 まず考える、つぎに語り合う

令和3年10月27日  
長崎市立川原小学校  
学校だより  
校長 寺田 成広

## 運動会での子どもたち一人一人の輝き

10月24日 日曜日、さわやかな秋空の下で令和3年度の運動会を開催することができました。

今年度のすばらしい運動会テーマ「全力!協力!挑戦する川原っ子 2021」を体現しようと、どの場面においても一生懸命に取り組む子どもたちの姿が見られました。画像とともに振り返ります。

### ○開会式

「行進する子どもたちの姿が見たい。」という声があったので、今年度はまっすぐに行進する入場としました。高学年、中学年、低学年と時間差をつけたのでそれぞれに注目が集まり、学年なりの成長を見ていただけたと思います。

児童代表の言葉は、担任の安藤教諭の「全員に言わせたい」という思いをうけて、1年生10名が自分の分担箇所をしっかりと発表することができました。



各団発表では、予行練習から少し変えた点がありましたが、紅白どちらも動きや声よくなっていました。

### ○短距離走

今年度も、走る前に呼名しました。高学年にフライングが多かったのが課題ですが、1組ごとに時間をとり一人一人の走りをしっかり応援できたのではないのでしょうか。数日前の雨で運動場が適度に湿っていたのも子どもたちが走りやすくなりよかったと思います。



### ○表現

1~3年「ペコリナイトに駆ける」、4~6年「魂叫び2021」とも、予行練習より動きがパワーアップして、見てもらえる緊張感と喜びを感じている表情でした。練習を積み重ねた者だけが味わえる達成感も感じられたことでしょう。



## ○団体競技・チャンス競技

1・2年は玉入れ、3・4年はボール運び、5・6年はカードの指示に従う競争でした。学年に応じた内容で、かわいらしさや必死さ、おもしろさ等々を含んでいたと思っています。



## ○炭坑節・PTA 種目

老人会にご協力いただき、2年ぶりに炭坑節を踊ることができました。子どもたちも職員も、「老人会の皆さんは、動きがきれい。」と、感心していました。皆さんにとっても、学校に集まったことで久しぶりに顔を合わせた方もおられたようで、よい機会となったと思います。

PTA 種目にも、参加のご協力をいただきました。

保護者さん同士が顔見知りが多く、和気あいあいとした雰囲気の中で競技が進んでいて心が和みました。仮装、小道具もあり、準備に時間をかけてくださったこと分り、有難く思いました。

## ○全校リレー

小規模校のよさが生き、全員参加のリレーができるのは嬉しいことです。1年生からスタートし、チームのために全力で走りつないでいくバトンを、最後は6年生が受け取ってゴールを目指します。走ることが得意な子もいればそうでない子もいますし、個人走とは違う緊張感もあります。しかし、チームとして競技することで思わぬ力が出たり、一体感を味わえたりもします。

もちろん見ている方も、抜きつ抜かれつの展開は楽しめます。最後の競技として、今年も大いに盛り上がりました。



## ○閉会式



今年の優勝は白組でした。よい競い合いがあったからでしょう。得点は僅差でした。児童代表として●田●たさんが、各学年のがんばりと、6年生がこの運動会にかけてきた思いや、終了後の気持ち、そして卒業に向けた今後の学校生活への抱負などを、実に立派に述べてくれました。



最後に、浦瀬 PTA 会長より、子どもたちの成長した姿に大人は喜びと感動をもらったことや、6年生にとっての貴重な思い出にし、残りの日々をいっそう充実させてほしい等の言葉をいただきました。私もまったく同感で、全ての学年の子どもたちが、この経験を今後はどう生かすかが大事だと思っています。